

# さくらの輪



桜原小学校区 コミュニティ広報誌



## 米作りの体験学習①「箱苗作り」5月9日(火) 5年生



環境部から末吉部長、百田副部長、上森委員、安川委員が参加



音楽教室での百田吉一環境副部長によるオリエンテーションの後、校庭に出て「箱苗作り」を行いました。出来た箱苗はこの日から5日間ほどブルーシートをかけたままにし、その後はそれを取り除いてから毎日2回水やりをして、1か月ほど先の田植えに備えます。みんな真剣に取り組んでいました。

## さつま芋の苗植え 5月15日(月) 2年生



97名の2年生による「さつま芋植え」の体験学習が、コミュニティ環境部のサポートなどによって行われました。はじめ、苗の扱い方や臭いに戸惑っていた2年生たちも、末吉部長や百田副部長による「植え方のコツ」を教わっているときには、真剣な面持ちになっていました。その後、水の保管の問題からダメになっていた苗を末吉部長が150本以上植え替えしました。



## 第41回 桜原小学校・(地域合同)運動会 5月27日(土)

天候にも恵まれ、4年ぶりに本格的な運動会が行われました。子供達はもちろんのこと、保護者の方々からも笑顔あふれる声援と共に、我が子の成長に心打たれる場面もあったと思います。地域交流リレーや交流綱引きも行われ大変盛り上がりしました。お昼ご飯をはさんで、午後からも5競技が行われました。午後以降も行われたのは、粕屋郡内の小中学校でも数少ないそうです。熱中症の心配もありましたが、無事に終了することができました。



1年



2年



3年



3年と保護者



4年



5年



5年



6年



6年



久しぶりにみんなで応援



玉 と カゴ の女王 (低学年)



応援合戦



地域交流綱引き



地域交流リレー





## デン(田)リンピック 6月8日(木)

デン

小雨がふり肌寒い中、夕方の5時から元気な4年生以上の20名が初めての田リンピックに挑戦しました。

田植え前の水を入れた柔らかくもあり気持ち悪くもありの不思議な感覚の田んぼに素足で入って、ソリレースをしたり、ビーチフラッグを取りあったり、サッカーをしたり、全身泥だらけになって児童たちはもちろん先生方も童心に帰って、みんな大はしゃぎの1時間でした。校長先生も「見ているだけでも楽しい」とご満悦の様子でした。



## 米作りの体験学習②「田植え」 6月9日(金)

今年も5年生による田植えがコミュニティ協議会環境部の方々他のサポートなどで行われました。

今年は、2020年以降、コロナ感染対策のため中断していた「餅つき」が、12月に予定されています。







小学校から尾上校長・白土教頭・川見主幹教諭・平島教諭、PTAから山本会長他4名、自治会長10名、コミュニティ協議会から会長他7名、役場 学校教育課から川畑課長、地域コミュニティ課から3名の参加があり、校区コミュニティ共働推進会議が行われました。

初めに鶴川会長より挨拶があり、校区コミュニティは 小学校を核とした地域づくりを活動理念にしており、「子供たちが伸び伸びと、豊かに安全に過ごせる環境づくり」と「子供たちに新たな体験活動の場を構築すること」を目的としている。

しかし、子育て世代の方は、諸々の事情で、このような活動に参加することが大きな負担となっている。

そこで今回の会議の目的は、「学校・PTA・自治会・コミュニティがそれぞれの枠を越えて子供の育成のために何をしたら良いか」を意見交換する事でした。その後、令和5年度子供育成事業の確認と協働事業の提案として、次の三つの委員会が設立されました。

- ①6/8 デンリンピック (大盛況で実施済 P③)
- ②7/20 『地域で守ろう子どもの安全』 ワークショップ
- ③12/2 餅つきおよびフェスタ (桜原小学校)

『地域で守ろう子どもの安全』 ワークショップ 7月20日(木) うみ・みらい館 多目的ホール



C班 大庭先生発表の様子

まちづくり研究所の今泉重敏氏を講師にお招きし、学校・PTA・自治会・育成会・民生委員の代表等47名にご参加いただき「子どもの安全対策」について、八つのグループに分かれワークショップ形式で活発な意見交換が行われました。

今泉氏より、地域の防犯活動のヒントになる、他地区の様々な取り組みの紹介の後、各グループでの『わくわく井戸端会議』では「今後取り組みたい活動」を三つに絞り防犯活動につながるさまざまなアイデアが発表されました。



福岡県刑法犯認知件数と防犯ボランティア団体数、防犯ボランティア構成員数の推移

右のグラフは、今泉氏のスライドを映したものです。

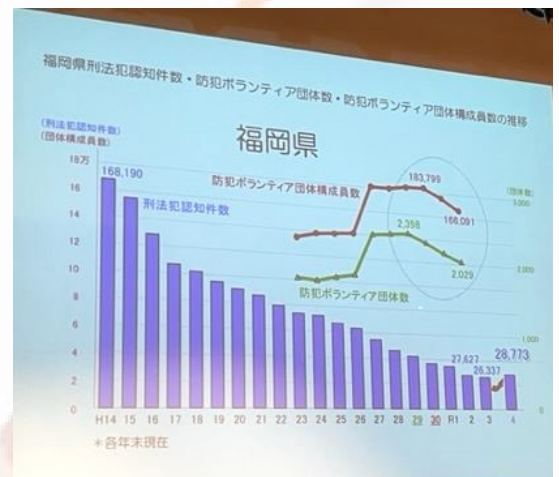
H.14は約168,000件の刑法認知件数がありましたが、その後は、減少を続け、R.3には26,337件までになりました。その理由は、青パトなどのボランティアによる防犯活動が大きく貢献していました。

しかし、R.4には上昇に転じています。

その原因はボランティア防犯をしていただいていた方々の高齢化による減少と若い後継者の不足にあります。そこで、今後の対応策として考えられたのが

【ながら防犯活動】と【ながら見守り】です。これは

日常生活の中で、無理せず『一般の皆さんが、防犯の視点をもって』地域の異変や異常に気付いた時には、防犯活動を行っている人に伝えることや子供や高齢者を対象とした見守り活動を行うことで犯罪を未然に防ぐことを目指すものです。





## ラブアース(地域美化作業) 6月4日(日)

今年は新型コロナウイルス感染症が、5類に変わったということもあり、恒例の地域美化作業が小中学生も参加して午前8時から行われました。浦田自治会に於いては、30分早い7時半から避難訓練を実施。その後美化作業を行い更には、事前の会議で決まっていた初企画のBBQ(バーベキュー)まで実施され、小中学生含めて60人が集まり初めて顔を合わせる人などもあってとても盛り上がったそうです。



桜原自治会



早見自治会(東中学校前の公園)



浦田自治会(避難訓練後)



早見自治会(公民館児童公園)



浦田自治会(BBQの様子)



三原自治会



福博中央自治会



大名坂自治会(公民館付近)

ラブアースは、他の自治会でも行われましたが、残念ながら写真撮影が行われなかったそうです。しかしながら皆さんの協力のおかげで、見違えるようにきれいになりました。

### 令和5年度 自治会長の皆さん(敬称略)

桜原	林崎	浦田	神 hands	黒穂	三原	大名坂	柳原	早見	福博中央
田中芳明	上森勝美	大坪秀明	猪迫広樹(新)	津田 宏	野見山道雄	村田守清	藤田聡	森尾順策(新)	山尾順二

### 令和5年度 校区の防災委員の皆さん(敬称略)

桜原	早見	林崎	神 hands	大名坂	黒穂	三原	福博中央	浦田	柳原
田中 芳明	藤木 久義	上森 勝美	猪迫 広樹	村田 守清	津田 宏	田原 龍二	山尾 順二	小森 滝夫	蔵本 敏男
今福 徳男	中島 英昭	井川 國宏	松田 久富	猶塚 正人	井上 幸太郎	百田 次義	竹内 亘	柴田 稔代	藤田 聡

防災委員長(兼 環境部長) 末吉 壯介(桜原)



## 桜原自治会（桜寿会）バスハイク 5月30日（火）

男性21名、女性22名が集まって志賀島の金印公園で鶯の声を聴きながらの散策と「浜幸屋」で会食と余興を楽しみました。得意なカラオケの歌、飛び入りの即興の踊りや会員が作詞した「桜寿会お花見音頭」などで愉快的1日を過ごし、明日への活力となりました。  
(桜原 田中自治会長)



## 黒穂自治会（黒穂自治会報）

自治会長の津田です。2期目を仰せつかりました。本年度は、夏のイベントを含め計画されている行事が無事実施できるよう役員や、組長および自治会員の皆さんと一緒に進めていきたいと思ひます。ご協力をよろしくお願ひします。



5年度・6年度役員のみなさん



5年度組長のみなさん



4月16日（日）

左は、穂寿会総会の写真です。例年、総会・ふれあい会・誕生会と楽しい行事に取り組んでいます。

入会をお待ちしています。

これらの写真は、5年度会報の中から掲載しました。

## 大名坂自治会 七夕納涼祭り 7月2日（日）

大名坂公民館で、子供育成会で催されたそうめん流しや七夕飾り。また、館内ではいろいろなゲームをして子供たちが楽しんでいました。今回の参加者は100名でした。



公民館横のテントでのそうめん流し 受付した子供たちがめんつゆも準備しました



短冊の飾付け



ジュース缶めがけて輪投げ



ヨーヨー釣り



狙いを定めて射的



完成した七夕飾り